

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和7年3月

恵那の農業・農村を支える人材育成

■新規就農者 東美濃地域就農者交流会を開催

恵那農林事務所は3月4日、新規就農者を対象にした交流会を恵那市の恵那総合庁舎で開催した。

交流会は、新規就農者の経営安定と仲間づくりを目的に、就農5年未満の若手農業者と担い手育成に携わるベテラン農家、関係機関に呼びかけて開催し、54人が参加した。

本年度、就農した農業者2名を対象に県独自の認定制度である「清流の国ぎふ担い手証書」の授与式を行い、先輩若手農家が「農福連携を活用した夏秋トマトにおける労働力確保に向け



【担い手証書授与者】
た取り組みについて」と題し、取り組みの効果について発表した。

意見交換会では「雇用」と「地域の魅力」について話し合い、今後の取り組み方針、関係機関への提言を発表し、最後に就農応援隊長、副隊長を務める中津川市長、恵那市長から激励を受けた。

農業普及課では、新規就農者に寄り添いながら、農家リーダーの協力を得つつ、早期の営農定着に向けて支援していく。

(園芸産地支援第一係)



【就農者交流会集合写真】